

就農準備資金の認定研修機関一覧

令和6年3月27日

No.	研修実施機関名	所在地		研修生の要件	研修概要	問い合わせ先
		市町村名	住所・地区名			
1	千葉市	千葉市	〒260-8722 千葉市中央区千葉港1-1	<ul style="list-style-type: none"> ・アドバンスコース ア 研修の開始年の1月1日における年齢が48歳未満の者であること。 イ これまでに研修等の経験を積んでいること。（農業大学校、民間の研修機関で学んだ者等） ウ 千葉市農政センターほ場において、栽培から販売までの研修を自ら計画し、自ら実施できること。 エ 研修修了後、千葉市内で農業経営を開始する者であること。 オ 就農後、地域をけん引する農業経営者を目指せること。 ・育成コース ア 研修の開始年翌年の1月1日における年齢が62歳未満の者であること。 イ 研修修了後、千葉市内で農業経営を開始する者であること。 ウ 就農後、地域をけん引する農業経営者を目指せること。 ・総合コース ア 研修の開始年翌年の1月1日における年齢が46歳未満の者であること。 イ 千葉市農政センターほ場において、栽培から販売までの研修を自ら計画し、自ら実施できること。 ウ 研修修了後、千葉市内で農業経営を開始する者であること。 エ 就農後、地域をけん引する農業経営者を目指せること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・アドバンスコース 独立就農を目指し、既に農業を学び始めている者を対象とし、農政センターの温室をインキュベーションファームとして研修生自らが栽培から販売までを行うとともに、外部講師から経営について座学を受けるコース。 ・育成コース 新規就農希望者に対し、農業の基礎を学ぶ基礎研修、農家で農業のノウハウを学ぶ農家研修を通じ、独立自営の農業者として必要な技術・知識を習得するコース。 ・総合コース 育成コースの農家研修修了後、アドバンスコースへ進み、更に自ら模擬経営を行いながら外部講師から経営について座学を受けるコース。 	<ul style="list-style-type: none"> ・千葉市農政センター 農業経営支援課 (所在地 〒265-0053 千葉市若葉区野呂町714-3) ・TEL : 043-228-6273 ・FAX : 043-228-3317
2	君津市農業協同組合	君津市	〒292-1147 君津市塚原185	就農予定時の年齢が50歳未満で、研修終了後に君津市農業協同組合管内で就農予定の者	<ul style="list-style-type: none"> ・1～2年の研修を通年で受付 ・JAの研修施設（カラー（花き））、農家等での実習 ・農業基礎講座での学習 <p>※ 実習先農家は、研修生の希望する作物を参考に農協が選定する。</p>	君津市農業協同組合 経済部 農業振興課 TEL : 0439-32-2581
3	長生農業独立支援センター協議会	茂原市	〒297-8577 茂原市高師1153	就農予定時の年齢が50歳未満で、農業に意欲を持ち支援センター対象地域（一宮町、長生村、白子町）で農業経営者を目指す意欲のある者 ※ 就農予定時の年齢が50歳以上の方（準備型は対象外）でも研修受入は行っています。	<p>支援センターが定める品目（トマト、ネギ、ナシ）を重点品目として、座学、視察、農業機械実習、農家派遣実習等1～2年の研修を実施します。 研修生の募集は通年で行うため、研修開始は品目により異なります。 研修費は基本無料（研修内容により実費を負担いただく場合があります。別途研修生負担として損害保険、傷害保険へ加入していただきます。） ※ 重点品目以外の研修も希望により応じています。</p>	長生農業独立支援センター協議会 TEL : 0475-24-5700 ※ホームページ https://nogyoshien.com/
4	柏市	柏市	〒277-8505 柏市柏5-10-1	就農予定時の年齢が50歳未満で、柏市において農業で生計を立てようという志と体力がある方で農業大学校農業者養成研修部門別コース【12ヶ月】の研修を修了した者又はそれと同等の知識及び技術を有する者	<p>研修期間：毎年4月～翌年3月 研修内容：市内農家での実地研修、農業基礎研修、経営管理研修等 ※研修生の希望に応じて研修先農家の選定を行います。</p>	柏市農政課 TEL : 04-7167-1143
5	里山ファーム	市原市	市原市・馬立地区	市原市内で農業経営を開始したい方 就農時の年齢がおおむね45才以下 普通免許を持っている方	できるだけ農薬、化学肥料を使わない循環型農業で作物を栽培し、水稻を中心に、山菜、露地野菜、採卵鶏、農産加工に関する研修及び研修先で運営している直売所での販売研修を実施します。	里山ファーム・里山農産物直売所 電話 : 0436-26-7473 所在地 : 市原市馬立1169 営業時間 : 10時～17時 定休日 : 火・水曜日 ホームページ : http://satoyama.ptu.jp

No.	研修実施機関名	所在地		研修生の要件	研修概要	問い合わせ先
		市町村名	住所・地区名			
6	いすみ市	いすみ市	〒298-8501 いすみ市大原7400-1	就農予定時の年齢が50歳未満であり、いすみ市で就農する者。就農時にいすみ市に住所を有する者。	研修期間：通年（品目に応じ1～2年） 研修内容：市内農家及び関係機関による実地研修、農業基礎研修、経営管理研修等 研修品目：梨、水稻など 費用：無料（ただし、保険や交通費等の必要経費は自己負担）	いすみ市農林課 TEL：0470-62-1515
7	えびちゃん農園	白井市	白井市平塚	農業で生計を立てたいという意欲のある方 普通免許を持っている方	栽培期間中は化学肥料と除草剤を使用しない栽培を行い、年間100品目程度の野菜と水稻を生産し、消費者への直接販売や体験農園の運営を行っています。 野菜や水稻の栽培技術全般、土づくり 農業機械の操作・整備・安全対策、パイプハウスの管理 直売や消費者交流 などに関する研修を実施します。	080-1187-5633 (海老原 進)
8	渡辺さんちの野菜達（ソムリエファーム）	山武市	山武市小松	多品目栽培、農産物加工に興味のある方 販売やマーケティングに興味のある方 食育に興味のある方 就農時の年齢がおおむね45歳以下 普通免許（MT）を持っている方	多品目栽培の栽培実習の他、六次化や直売所実習による販売・マーケティング研修、関係機関と連携した経営基礎研修等を行います。 研修機関：1～2年 研修費用：なし（保険代、交通費は別途、研修生負担）	TEL：070-4227-1452 メール：tks_factory@hotmail.com
9	農事組合法人さんぶ野菜ネットワーク	山武市	〒289-1223 山武市埴谷1881-1	・要普通免許（AT限定不可） ・年齢47歳以下 ・男女を問わず ・研修終了後は、山武市及びその近隣市町村において就農し、さんぶ野菜ネットワークの組合員となることが条件となります。	・研修機関 2年間 ・対象作物 根菜類（人参、大根、里芋など） 葉菜類（小松菜、ほうれん草など） レタス類 果菜類（ズッキーニ、ピーマン類、トマト類など） 各農家が年間5～15品目程度、組合全体で年間約60品目を栽培しています。 ※研修受入先農家によって、栽培している品目は異なります。詳しくは研修受入前の面談にて。 ・研修内容 有機、特別栽培を行う農家の実地研修をメインとします。	・住所：千葉県山武市埴谷1881-1 ・TEL：0475-89-0590 ・FAX：0475-89-3055 ・ホームページ： https://sanbu.chiba.jp/
10	山武郡農業協同組合	山武市	山武市和田375-2	・心身ともに健康で就農に強い意欲を持ち、50歳未満でJA山武都市管内において就農を目指す者 ・研修終了後、1年内に就農を目指す者 ・家族の同意と協力を得て、自己責任で農業経営を行うことができる者 ・概ね10年以上農業を継続する者 ・独立就農を目指す場合は、原則として最低300万円の資金を有する者 ・研修終了後はJA山武都市の対象地域の住民及びJAの組合員となれる者	・研修機関 1年以上2年未満 ・対象作物 ネギ ・研修内容 ①JA山武都市で行う講習会（ネギの栽培技術・農薬安全使用・JA販売方法等に関する講義） ②JA全農千葉で行う講習会（農作業・栽培管理・肥料・農薬に関する基礎研修会） ③ネギの栽培を行う先進農家の実習 ④県農業経営体育成セミナーの受講（農業機械の使用・農業経営等に関する研修）	・住所 千葉県山武市和田375-2 ・TEL/FAX 0475-82-3531/0475-82-3227 ・ホームページ https://www.jasbugunshi.or.jp/

No.	研修実施機関名	所在地		研修生の要件	研修概要	問い合わせ先
		市町村名	住所・地区名			
11	ジャガオカファーム	成田市	〒287-0222 成田市前林	有機農業を意欲的に学び、自立した有機農業者を目指す方 普通免許を持っている方 就農時の年齢が概ね45歳以下の方	<ul style="list-style-type: none"> ・研修期間 2年間 ・対象作物 葉物類(小松菜、ほうれん草、サラダキャベツ、スティックブロッコリー、エンドウサイ、ターサイ、セロリ、長ネギ等) 果菜類(ズッキーニ、オクラ等) 根物類(カブ、聖護院大根、大根、さつまいも、人参等) ・研修内容 ・有機野菜の栽培技術と知識習得指導(実地研修が中心) ・土作り、農業機械、施設管理、販売、労務管理、会計管理等農業経営における経営基礎研修 	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページ https://jyagaoka-farm.jimdosite.com/ ホームページの問い合わせフォームからお願い致します。

※この他、千葉県立農業大学校での1年以上の研修も就農準備資金の研修の対象となります。研修の詳細については千葉県立農業大学校のホームページを確認ください。

独立・自営就農を目指した実践的な研修を希望する場合（農業研修科：<https://www.pref.chiba.lg.jp/noudai/contents/kenshuuka.html>）

学生向けの総合的な研修を希望する場合（農学科、研究科：<https://www.pref.chiba.lg.jp/noudai/profile.html>）